

丸山通一 まるやま とういち ドイツ語學者。明治二年八月、二十五日伊豫國松山生れ、昭和十二年一月七日歿（八六一一九三）。松山中學校（ま）を了へ、明治十二年以降獨逸語學校、盛學豫備校、獨逸協會學校でドイツ語を修められた。二十一年雜誌「真理」編輯主任、二十五年新教神學校卒。按手禮を受け牧師となり大阪に赴任。その後大阪毎日新聞社、朝報社に一時籍を置くも、二十一年教育界に轉じ、第五高等學校、第一高等學校各講師と経て、二十二年第一高等學校教授。大正二年ドイツ留學。

著書に、（丸山通一）獨逸音聲學大意（明治二十四年八月十日南江堂書店）等。

